



体験しよう安全に逃げる護身術！ ～誰でもできる組討道（くみうちどう）～

教科・分野［保健体育・職業・生き方・道徳］ 学年［小 1～中 3］

講座時間［45 分～50 分］ 実施場所［学校等］



内容

- ・「組討道」は、呈峰會館で生まれた護身術です。突きと蹴りという打撃技を基本に、武器も使いながら相手をうつぶせに押さえつける、諸派の技術を複合的に学べる武道です。空手道・合気道・少林寺拳法・柔道・剣道などの一部をすべて学べる唯一の武道です。
- ・座学では、突きと蹴りを専門とする空手道が、その誕生から現在までの歴史をたどり、そこから組討道への移行過程を学びます。
- ・組討道の実技は、どうしても逃げる事が出来ない時に使用するものですが、たとえそのようなときにでも「安全に逃げる事の出来る時間を作る」ことが目的です。戦うためのものではないことを学びます。
- ・本来の武道とは、戦うことではなく社会で必要とされる「人間形成」を学ぶことです。
- ・日本武道館が発行している「武道の定義」に書いてある目的について学びます。

備考

- ・申込みは 1 か月前までにお願いします。申し込み後、打合せを行い、資料を作成します。
- ・①座学のみ、②座学＋実技、③実技のみ等、講座時間や内容は要望に応じて対応可能。実技については、道具を使用する場合と使用しない場合の選択が可能です。
- ・講師が用意するもの：パソコン（タブレット）、ミット（最大 30 個）、資料 等
- ・学校が用意するもの：プロジェクター・スクリーン、大型ディスプレイ 等
- ・参加者が用意するもの：新聞紙 1 枚、運動しやすい服装、水筒、タオル、マスク（自由）、筆記用具
- ・市内全域出張可能。クラブ・放課後児童会での対応も可能です。

団体紹介

特定非営利活動法人 呈峰會館（ていほうかいかん） ※詳しくは下記をご覧ください。

呈峰會館では、健康と護身術としつけを目的とした空手道（組討道）を指導し、試合（競技）は目的としていません。「人間形成」を目指して、年齢性別で分けない稽古を実践し、3歳以上なら誰でも一緒に稽古が出来る実技指導と、級に合わせた学科指導をします。

現在、「浜松市福祉交流センター」にて、毎週土曜日の18：20から開講しております。

対象年齢は、3歳以上の男女で、親子でなくても構いません。

所在地：[〒444-0203 愛知県岡崎市井内町字西浦 48-2] | Web: [<https://teihou.org/index.html>]
メール：[E-mail : info@teihou.org] | 電話：[0564-54-3060] | FAX: [0564-54-3054]

お問い合わせは

浜松市教育委員会 学校・地域連携課まで 電話 053-457-2423

呈峰會館がめざすところ

呈峰會館 ～親子でできる組討道（空手）道場～

呈峰會館は、戦うという人と争う指導ではなく、現代社会で必要とされるような人になれる事を目標とした指導をしています。

1. 呈峰會館は、"護身術"という"健康"を維持する事や・"しつけ"というルールを守る事まで含めた、今までに例のない指導をしており、競技者となる為の指導はしません。
2. 基礎体力の向上、コミュニケーション能力の向上や、異業種の人と一緒に稽古することにより、正しい情報の入手や視野の拡大が出来、居場所も見つけられます。
3. 親子で、同じ時間に、同じ場所で、同じ稽古をする事で、親子あるいは大人と子供の心の距離をより近くする事が出来ます。

組討道 [登録商標登録 第5272861号]

1. 組討道は呈峰會館で生まれた護身術です。
2. 組討道は、突きと蹴りという打撃技を基本に、武器も使いながら相手をうつぶせに押さえつける、諸派の技術を複合的に学べる武道です。空手道・合気道・少林寺拳法・柔道・剣道などの一部をすべて学べる唯一の武道です。

組討道 道訓

- 一、我々は武の**錬成**と文の**修業**をおこたらず、**徳目**をもって生涯の糧とすること
- 一、我々は武道精神をもって自己の**修養**につとめ、**朋友**と実行によって体をあらわすこと
- 一、我々は**修得**した文武により**修己治人**につとめ、一層の**修練**に励むこと

（意訳）

- 一、組討道の**武勇**と、**文徳**にまず我一人頑張りましょう。
- 一、私が頑張ってきたものを仲間と一緒に行動で皆に伝えていきましょう。
- 一、その行動によって多くの人を感化し、社会に役立てて頂ける私になりましょう。

道訓：学問・技芸などの道で、その理念や目標を文にあらわしたもの

錬成：心と体を鍛えて作り上げること

修業：学問や技芸を修め習うこと

徳目：道徳的な価値 徳の目次

修養：道を修め、徳を養うこと

朋友：同門（師を同じくする人）を朋、同志（心に決めた目標を同じくする人）を友

修得：学んで身につけること

修練：武芸・技芸・学問など、学んだことを、ますますねりみがくこと

武勇：武芸に優れていて勇気があること

文徳：学問を修めることで身につけることができる優れた品性や人格

修己治人（しゅうこちじん）

修己治人とは、自己及び朋友と積み上げてきた、武勇と文徳によって人々を感化し、万人にその人徳を分け与えることです。

修己治人は、呈峰會館の指導する、組討道が目標とする「人間形成」に到達する一つの道です。